

モニタリングチェックシート（平成26年度）

<評価>

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	貫井福祉園
指定管理者名	社会福祉法人 東京都知的障害者育成会
評価者	障害者施策推進課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 計画的な予算執行であるか 管理業務費の経理および実費負担金等については、適正な処理を行っているか(チェックリストの活用) 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 収納した金銭の取扱いについて、管理体制を構築しているか 利用者の利用状況は安定しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定や事業計画書に基づく事業運営がなされている。 計画的な予算執行、会計処理の帳簿整理等が行われている。 利用者の利用状況は安定している。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 物品購入および再委託の際に、区内業者の活用に努めているか 設備・備品の保守点検等管理を適切に行っているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 職員配置は協定を遵守しているか 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 物品購入等における区内業者の活用に努めている。 設備・備品の保守点検等の管理を適切に行っている。 職員配置は協定を遵守し、適切な運営体制を整えている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 利用者本位で質の高い介護サービスや生活指導または作業指導等の提供を行っているか 苦情処理の規定と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 地域との連携を図って事業を実施しているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成につとめているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションツール等の活用により、自己選択の機会を積極的に支援することで、利用者主体の余暇活動等を実施している。 苦情処理の体制は適切であり、施設内研修により自己点検体制を整えることで人権意識を高め、苦情や虐待の未然防止に力を入れている。 鉄道模型の展示等、園祭では様々な年齢層が楽しめる工夫を行ったことで参加者は1,000人を超え、地域交流の活性化に繋がっている。 今年度から職員個々の自主計画に基づいた研修を実施し、能力向上に効果的に取り組んでいる。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか(チェックリスト、マニュアル等の活用) 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考等について、関係法令を遵守している。 緊急時等のマニュアルを整備し、必要な訓練等を実施している。 情報セキュリティポリシーおよび対策マニュアル等を定め、研修や職員会議を通じて周知徹底に努めている。 個人情報保護、情報公開等の規程を設け、チェックリスト等を活用し、適正な取扱いを行っている。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートや第三者評価の結果は良好か 運営協議会の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価の結果は良好である。 近隣小学校との定期的かつ継続的な交流が運営協議会において評価されている。
総合評価	良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について区の求める水準を満たしている。 利用者主体の支援を行い、コミュニケーションツールの活用等により、余暇活動等の充実に繋げている。 開設当初から近隣小学校との交流を、年3回実施しており、定期的かつ継続的な交流が運営協議会において評価されている。